

就職活動支援へ開塾

人材育成・企業研修

事業などを手掛ける「キャリアアトラスティンク」は、千曲市上徳間町に、大学生などの就職活動を支援する「内定塾 長野校」を問御所町の長野銀座信越ビル7階に開校した。内定を得るテクニックだけでなく、各目の人生にどう仕事を位置付けるかといった塾生の内面まで掘り下げたサポートを目指す。

同社は、東京都や大阪府などで展開している「ガク」は本社・東京中央区とフランチャイズ契約を結び内定塾を開設した。長野

あすと10日に説明会

千曲市の企業 内定得るこつ指南

問御所町

校は全国で10校目。2005(平成17)年の東京校開校以来、「5800人を超える内定者」



「内定塾 長野校」の教室

(ガク)を輩出したデキストやカリキュラムで学生を支える。

16年3月卒業予定の学生向けに、自己分析やエントリーシートの書き方といった90分

講座が4回と、個別面談13回などの専用コースを用意し、随時入学を受け付ける。エントリーシートの添削も行う。東京校や大阪校で開かれるグループディスカッションや集団面接の練習会へも参加でき、大都市圏の学生とともに実践的な対応を学べる機会を提供する。受講料は税別14万8千円。

信州大松本キャンパスで「キャリア形成論」を担当しているキャリアアトラスティンク代表の霜鳥光さんが塾長となり、心理コンサルタントの

長野、篠ノ井の各公共職業安定所が発表した7月の有効求人倍率は長野が前月を0.06ポイント上回る1.25倍、篠ノ井が同0.09ポイントアップの1.12倍だった。長野管内の新規求人倍率は、前年同月に比べ17.8%増の2912人。産業別では、運輸・郵便業(14.9%減)と教育学習支援業(減)と教育学習支援業減った。

吉池敦さんと2人で講師を務める。霜鳥塾長は、厳しい就職環境の中で学生自身が主体性を持って、自己理解を深めながら自分に合う仕事を選ぶことを重要視。「入社がゴールではない。その先を見据え、企業だけではなく、世の中に必要とされる人材になる」という意識を促したいとアピールしている。説明会を5日と10日に開く。各日午前10時30分と午後6時から2回で無料。予約が必要。内定塾 長野校(214-0010)。